

# 農業委員会だより

DAISEN City Agricultural Committee Public Relations

2026.4.1 No30



エケベリアで  
地域貢献!

# 管内農業者等の紹介①

表紙の写真は、大曲地区の佐藤拓朗さん（38歳）です。佐藤さんは、鍼灸整骨院「絆」の院長を務めながら「エケベリア」の栽培に取り組んでいます。

エケベリアはベンケイソウ科エケベリア属の多肉植物でメキシコなど中南米が原産です。まるで花びらのように広がる肉厚な葉が特徴で、中には紅葉も楽しめます。本来、寒い地域での栽培は難しいと

されていて、東北地方でエケベリアを栽培している生産者は少ないそうです。

栽培を始めたばかりの頃は、数少ない先輩生産者の方々に連絡を取り情報収集していました。時には現地に伺って実際の作業風景を観察し持ち帰って試行錯誤しながら栽培に取り組みました。日照時間やハウス内部の温度差が成長にどう影響するのか、無事に越冬させるための適温は何度



なのかなどのデータ収集に努めました。その結果、これまで手掛けた品種は300種を数え、現在では違う品種同士を交配させて新しい品種を誕生させることが



できるようになりました。鉢の大きさによって成長を調整できたり、寄せ植えができたりと楽しみ方は多岐に広がります。四季折々に見えるエケベリアの表情にも趣きがあり、11月中旬に伺った際には、紅葉も始まり赤みを帯びてとても綺麗でした。そして、その種類の多さと様々な形に圧倒されました。ここまでたどり着くことができたのは、佐藤さんの熱意とこの植物に対する探究心が実を結んだ結果だと改めて感動させられました。

今年、販売にも力を入れ新たな販路を開拓していくと

ともに、農福連携事業として不登校や特別な支援を必要とする児童生徒が社会に適應できる場としての提供も考えており、実際に子どもたちが訪れて一緒に作業をする機会も多いそうです。そのほかに寄せ植え体験など学校行事にも参加できればと考えており、エケベリアを通して地域の活性化に貢献したいと語ってくれました。

様々なアイデアで溢れる佐藤さんのこれからが楽しみであり、大仙市の若手農家としての益々のご活躍を期待しています。

広報専門副委員長  
玉井 慎太郎(中仙地域)

## 令和8年度 大仙市農作業標準賃金・料金表

農業委員会では、農作業標準賃金及び料金表について次のとおり定めました。

この表は標準額ですので、ほ場の状態や作業の難易度により当事者間で協議の上、決定する目安としてご活用ください。(金額には消費税10%が加算されています。)

区 分			単 位	金額(円)	備 考
トラクター	耕 起	整 理 田	10a	6,700	細粒耕起作業の場合は別途協議のこと
		未整理田		7,500	
		畑		7,900	
	代 か き	整 理 田	10a	7,200	
		未整理田		7,800	
	田 植 機	田 植	整 理 田	10a	6,600
未整理田			7,200		
側条施肥田植		整 理 田	10a	7,200	
		未整理田		8,000	
直 播		—	10a	6,600	田植(直播)のみ
苗 代 育 苗	緑 化 苗	1箱	640	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬代は含まない</li> <li>・密苗単価は当事者間で協議のこと</li> </ul>	
			硬 化 苗		840
苗 運 搬			1箱	42	
畦 畔 つ き			片面1m	47	ほ場の条件による
コンバイン	刈 取	整 理 田	10a	19,400	すみ刈は含まない
		未整理田		20,400	
	一貫作業	整 理 田	10a	36,700	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一貫作業は刈取から調整までとする</li> <li>・色彩選別料は含まない</li> </ul>
		未整理田		38,000	
粉 運 搬			10a	1,900	
粉 乾 燥			60kg	1,250	
粉 摺 り 調 整			60kg	580	
粉 摺 り 調 整 (色彩選別含む)			60kg	840	色彩選別単独の場合は450円/30kg 但し労賃は含まない
地 上 防 除			10a(1回)	1,700	農薬代は含まない
オペレーター			1時間	1,550	
一般作業			1日	8,800	作業時間は8時間、賄いはなしとする

※未整理田とは30a未満のほ場をいいます。

# 大仙市農業委員会農地賃借料情報

各地域の賃借料の目安となる実勢の農地賃借料情報を次のとおり提供します。

大仙市農業委員会管内における令和7年1月から12月までに締結された賃貸借契約について賃借料水準は次のとおりです。

**ほ場の面積、形状、収量、日照、水利等の条件を勘案し、資材価格及び燃料費の価格変動などを考慮して、貸し手、借り手の当事者間で協議の上、賃借料を決定する目安としてご活用ください。**

※この情報は、1年間の平均を算出したものです。

## ■田（水稲）の部

(10a当たり:円)

地域名	平均額	最高額	最低額	データ数
大曲、中仙、仙北、太田	11,800	23,000	3,000	5,587
神岡、西仙北、協和、南外	9,300	20,000	500	2,718
(参考) 大仙市平均額	11,200			8,305

※1 畑については、提供できる賃借料情報が少ないことから表記しません。

※2 「(参考) 大仙市平均額」は、全データの平均値です。

※3 「データ数」は、集計に用いた筆数です。

### 農業委員会へのお問い合わせは

事務局(神岡支所内)… 0187-72-4611(直通)  
 大曲分室…………… 0187-63-1111(代表)  
 西仙北分室…………… 0187-75-2966(直通)  
 中仙分室…………… 0187-56-2325(直通)  
 協和分室…………… 018-892-3694(直通)  
 南外分室…………… 0187-74-3001(直通)  
 仙北分室…………… 0187-63-3003(代表)

申請内容	締切日	許可書交付日
農地の権利移動の許可(農地法第3条)	毎月20日頃	翌月の総会終了後1週間以内
農地転用の許可(農地法第4・5条)		翌月の総会終了後1週間以内もしくは3週間以内
農地中間管理事業に関する申請		翌月の総会終了後売買取約10週間賃借約6週間
買受適格証明申請	随時受付	翌月の総会終了後1~2日後

各種申請書の提出締切日と許可書の交付日は基本的に左のとおりです。

許可申請の締切日等

## 全部事項証明書(登記簿謄本)の添付は不要になりました

これまで農地法第3条に基づく権利移動や農地転用許可の申請の際に全部事項証明書(登記簿謄本)を提出していただきましたが、大仙市では登記情報連携システムの導入により添付していただく必要がなくなりましたのでお知らせします。

農業者年金受給者の皆様へ

## 『現況届』の提出をお願いします

現況届は、年金受給者が引き続き年金を受給するために必要な毎年の手続です。

- 現況届が届く時期  
5月下旬に農業者年金基金から受給者本人へ直接送付されます。
- 記入および署名  
受給者本人が記入、署名してください。  
代理人が記入する場合は「代理人の欄」も記入してください。
- 提出先  
住所地の農業委員会へ提出してください。  
住所変更した場合は、新しい住所地の農業委員会へ提出してください。
- 提出期間  
6月1日から6月末日までです。
- 提出しなかった場合  
11月の定期支払い分から提出されるまでの間、年金支払いが差し止められます。
- 受給者が亡くなっている場合  
現況届の提出は不要ですが、死亡届出等の手続を最寄りのJAで行ってください。

## 農業者年金で安心して豊かな老後を！

農業者年金は、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます

年間60日以上  
農業に従事

国民年金第1号  
被保険者

国民年金保険料免除者を除く

65歳未満

60歳以上は、国民年金の  
任意加入被保険者

- 老後の備えは、「国民年金」プラス「農業者年金」が基本です
- あなたの老後生活への備えは十分ですか？

※1 農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金(付加年金保険料月額400円)への加入が必要です。

※2 農業者年金と国民年金基金(旧みどり年金を含む)及び個人型確定拠出年金(イデコ)とは重複加入できません。

経営とくらしを応援!!

**全国農業  
新聞**  
NATIONAL  
AGRICULTURAL  
NEWS

経営とくらしに役立つ  
情報をお届けします!

農家のための情報誌

『全国農業新聞』

- ◆発行日 週1回(金曜日)
- ◆発行元 全国農業会議所
- ◆講読料 月900円(送料、税込み)

- 講読料の支払いは、JAの口座引落しが便利です
- お申込みは、農業委員会事務局または各分室まで

農業委員会は持続可能な農業をサポートします

管内農業者等の紹介②



大曲内小友地区の伊藤悟さん(73歳)、大吾さん(45歳)親子のイチゴ栽培を紹介します。

農業委員を務める悟さんは、令和3年に地域の水田を守るべく会社法人を設立し、水稲58ヘクタールとイチゴ栽培棟10アール、育苗棟90坪で約7000株を栽培しています。専務の大吾さんと男女6人の従業員で年間を通して農作業に従事し、モデルにな

るような経営形態を確立しました。

昨年まではイチゴが病気ににかかったり苗が良く育たないこともあって、思うように収益が上がらず苦労したときもありましたが、今年は出来も良く、甘く形も美しい一級品に仕上がったとのことでした。取材は2月でしたが、その最中にもお客さんが買い求めに来る姿を目にしました。

「収穫が終われば、夏場の暑い時期の土の入れ換えや苗を植えてからの一株ずつの水やりも手が抜けずに大変だけれど、みんな収穫の喜びが忘れられなくて頑張っているんです」と誇らしげに話してくれた大吾さん。従業員のみなさんの笑顔が冬の大雪を溶かしてくれるようで本当に素敵でした。水田作業との両立、毎年の大雪の克服、イチゴ特有の病原菌に対する防除と管理、作業員の安定的な確保、優良な販売先の



開拓等、課題は常にありますが、今まで築いたキャリアとアットホームな環境で解決できる土壤ができていくように見受けられます。新たな販売先もひとつ決まったそう、一層の飛躍が期待されるとともに応援していきたいと思えました。

広報専門委員

高川 吉昭 (大曲地域)

編集後記

昨年は猛暑からの水不足に苦慮し、米価の高騰に踊らされ、農家を取り巻く環境は、日々目まぐるしく変化した1年でありました。

昨年テレビでは、消費者の米の買い控えから倉庫に山積みとなる米が映し出され、スーパーでは米の売れ行きに不安感から大幅な値下げに踏み切るなど、様々なニュースを目にします。多くの問題が解決しないまま、農家の皆さんは不安な気持ちと葛藤しながら春を迎え、稲作の準備を進めていることと思います。

我々農家は、一喜一憂する農業生産現場においても、作り手として消費者に安全安心で美味しいと思ってもらえる農産物を届けたいという意識を持って生産に尽力していきたいものです。

各地域の農業委員、農地利用最適化推進委員は、農地の集約化や担い手確保の問題、遊休農地への対応など、農家の皆さんに寄り添った活動を日々続けてまいりますので、今後ともご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

結びに農業委員会だよりの発行に際し、ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

広報専門委員 佐藤学 (西仙北地域)



大仙市 農業委員会だより【第三十号】

発行／大仙市農業委員会

〒019-11701

秋田県大仙市神宮寺字連沼16-13

編集／大仙市農業委員会広報専門委員会

TEL0187(72)4611

印刷／(株)三森印刷